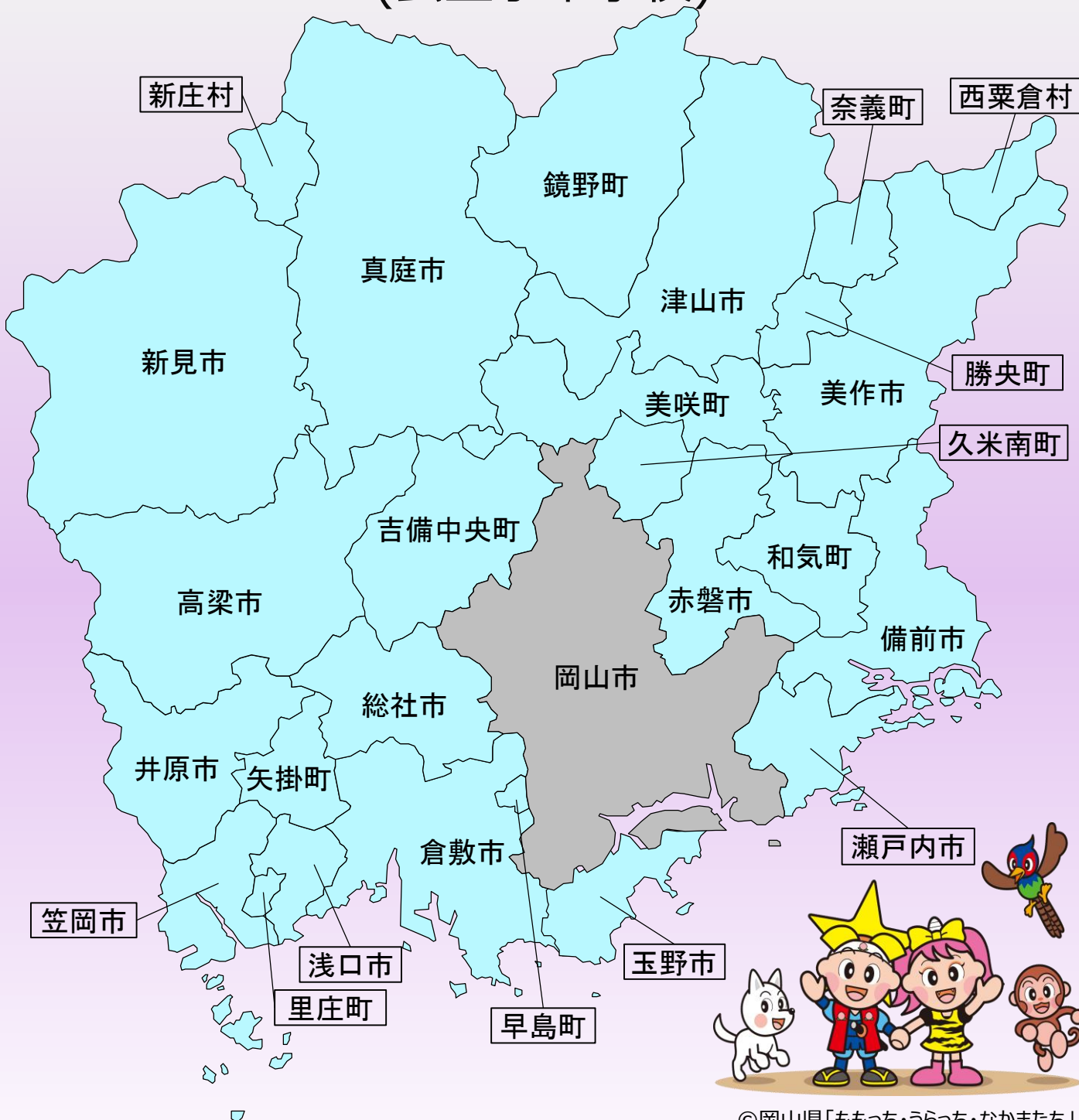


令和8年度(令和7年実施)

岡山県公立学校教員採用候補者選考試験

市町村の教育

(公立小中学校)



©岡山県「ももっち・うらっち・なかまたち」

【お問い合わせ】

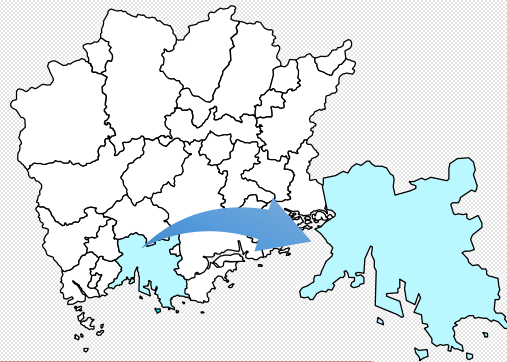
岡山県教育庁教職員課評価・企画班
〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

TEL: **086-226-7915**

<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/145/>



くらしき 倉敷市



○ 倉敷市の教育

すべての子どもは未来の希望であり、わたしたちのまちのかけがえのない宝です。わたしたちは、子どもの学びが育つ力を尊重し、正面から向き合って誠実に子どもの声を聞き、信頼関係を築き、地域とのふれあいを大切にしながら子どもの育ちを支えます。

みなさんも、「豊かな自然と紡がれた歴史・文化を次代へ繋ぎ、人と人との絆と慈しみの心で地域を結ぶまち倉敷」で、夢や希望をもち、思いやりの心と自分らしくたくましく生き抜く力をもった子どもたちを育むために、私たちと一緒に働きませんか？

働き方改革中!!

「教育の質の向上」のため、
「働き方改革」を推進します！

倉敷市では、全校に配置されている「教師業務アシスタント」の有効活用や、「保護者連絡システム」や中学校における「自動採点システム」などを導入することで、教員の業務の効率化を図っています。

○ 倉敷が大好きな子どもたちに！

～ “From Kurashiki” が
誇りとなるひとづくり～

○ I am from Kurashiki.

「“倉敷のひと”であることを誇りに思うひとに」

○ This is from Kurashiki.

「“倉敷らしさ”を誇りに思うひとに」

○ From Kurashiki to the world.

「“倉敷のよさ”を世界へ発信できるひとに」

《倉敷市教育大綱の基本理念》



倉敷美観地区



児島ジーンズストリート

こんなところ!!

「倉敷」と言えば…

- ☆日本遺産のまち
 - ☆瀬戸大橋
 - ☆おいしい桃・マスカット
 - ☆下津井のタコ
 - ☆国産ジーンズ発祥の地
 - ☆マスキングテープ発祥の地
 - ☆日本夜景遺産認定のまち
 - ☆金田一耕助生誕の地・真備
- 他にもまだまだあります！

○ 先輩教員からのメッセージ

先生するなら倉敷で！

文化の街でのびのびと過ごす「倉敷っ子」の笑顔や成長を見るたびに、やりがいを感じています。また、慣れない業務で大変なときには、頼りになる先輩方が親身になってサポートをしてくれます。

さらに、初任者研修で出会った多くの同期たちと支え合ったり、励まし合ったりすることで、新たな仲間もできました。一緒に成長できる仲間がいるからこそ、毎日が充実しています。

これからを担う子どもたちを育むために、倉敷で一緒に働けることを楽しみにしています!!



倉敷 中庄小学校 教諭
森本大心 榎口まいな 細川あい

【基礎データ】

人口：467,379人

学校数・児童生徒数：

小学校62校・25,388人

中学校26校・12,686人

(令和6年5月時点)

【相談窓口】

倉敷市教育委員会学事課

〒710-8565 倉敷市西中新田640番地

TEL:086-426-3825

<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/gakuji/>



素隠居（すいんきょ）も
待つとで～！

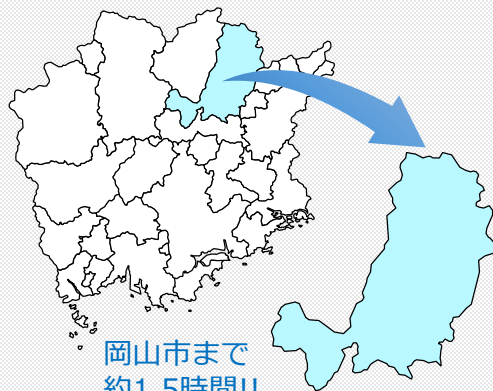


つやま 津山市

教職員として「つやま」で働く！

学力向上のシンボル

げんぼく



岡山市まで
約1.5時間!!

○「つやま」の教育について

1 私たちが育てたいひと

- (1) 自立して、自己の将来を切り拓き、たくましく生きていけるひと
- (2) 社会の中で広い視野を持ち、人や地域とつながり、互いを認め合って生きていけるひと
- (3) ふるさとを愛し、津山人としての誇りを持って生きていけるひと

2 私たちが大切にしたいこと

自立

キャリア教育や、ICTを活用した授業、様々な経験・体験を大切にして、自らが主体的に学ぶ意欲の育成を図ります。

つながり

対話を大切にした授業や、学びの振り返りをおして、確かな学力の定着と自分に自信がもてる子どもの育成を目指します。

郷土愛

相手のことを理解し、思いやる心を育てるとともに、地域の方々とのふれあい、津山の歴史や文化などを学び(つやま郷土学)、ふるさと津山を愛する心を育みます。

【令和7年度津山市の具体的な取組】

・読解力の育成

AIドリルの活用とともに、全市的に取り組む指導法の研究を進め、読解力向上の取組を推進します。

・ICT活用の推進

一人一台端末を活用した授業改善を進め、情報活用能力やコミュニケーション能力等を育成します。

・不登校・長期欠席への対応

新たな居場所(別室)も活用し、個々の生徒に応じた学習支援生活支援を行い、不登校・長期欠席の未然防止等に努めます。

・つやま郷土学の推進

夢育講座や地元陶芸家による体験授業等を通し、本物に触れる経験や身近な大人との交流の場を設定し、郷土愛や自己肯定感の醸成を図ります。

働き方改革推進中!!

津山市スマイルプラン実施中

津山市教育委員会では、スマイルプランを策定し、働き方改革にも取り組んでいます!

①教職員リフレッシュプラン

教職員の休暇取得を促進し、心身の健康増進を図ることを目的に、**夏季休業中と冬季休業中にそれぞれ10日間の学校閉庁日**を設けています。

また、教育課程の見直しや中学校における自動採点システム導入等の校務DX化による業務効率化で、時間外在校等時間の縮減が進んでいます。(年平均小35.6h、中46.5h(R7年1月時点))

②小学校学年担任制の全校導入

複数の先生で子供たちを多角的・多面的に把握することで、よりきめ細やかな指導を行うとともに、**若手教員が安心して勤務**できる環境をつくります。

③中学校部活動適正化プラン

部活動の複数顧問や朝練習の廃止とともに、現在、休日部活動の地域移行等に向けて、具体的な協議を進めています。

令和8年度から、**休日の部活動は原則実施しません**。平日の部活動は**3日以内の活動**となります。

津山市の教育には、様々な課題もありますが、教職員は明るく前向きに使命感をもって取り組んでいます。津山市教育委員会は、そんな先生方を誇りに思うとともに、先生方が協働し、充実した日々を送ることができるよう、これからも応援していきます。

津山市教育委員会

暮らし、
ほんもの。



【基礎データ】

人口: 95,384人

学校数・児童生徒数:

小学校 27校・4,822人

中学校 8校・2,391人

(令和6年5月時点)

【相談窓口】

津山市教育委員会学校教育課
〒708-8501 津山市山北520

TEL: **0868-32-2115**

<https://www.city.tsuyama.lg.jp/>



たまのし 玉野市



玉野は近いんです

岡山市・倉敷市と隣接していて、移動も短時間!!

○ 玉野市の教育保育

地域を教育フィールドに！

本市では、就学前の園も含め中学校区一貫教育を推進し、コミュニティスクール化による地域とともにある学校づくりによって、激変する社会を強く生きていく資質能力を育成するためキャリア教育の充実に取り組んでいます。

地域人材の活用、地元企業との連携で学校の枠に収まらない生きた教育を実践し、「たくましく! まなでるのびる たまのっ子」の育成を目指して就学前から中学校卒業まで、協働教育を推進しています。

働き方改革中!!

教育の質の向上のために！

本市では教職員働き方改革推進プランを策定し、教職員のワーク・ライフ・バランスを意識した取組を進めるとともに、校務のDXにも取り組んでいます。

○ 子どもも先生も岩も？笑顔

本市では、特別支援教育の視点に立った、子どもたちへの教育支援体制の充実を重視しています。先生の笑顔ですべての子どもたちが元気になる教育現場を目指しています。そのために、徹底した教職員の働き方改革により業務負担軽減にも取り組み、先生方の笑顔を守るようにしています。

その成果か？岩も笑う笑顔いっぱいの街です。



<小学生による職業体験> <豊かな海を守る取組>

こんなところ!!

港とアートの
おしゃれな街



宇野のチヌ／淀川テクニク



○先輩教員からのメッセージ

「若い力」が活躍中!!

教員という職業には素晴らしい魅力があります。一日の勤務は、まるで瞬きする間に終わってしまうような感覚で、充実した毎日を私は過ごしています。

授業では、大人の想像を超える子どもたちのアイデアや成長に毎度驚かされます。

学校行事や部活動等でも、一緒に活動したり、会話をしたりするたびに、元気や大きな感動をもらっています。

学校は退屈とは無縁の環境で、教員は未知の魅力で満ち溢れた職業と言えるでしょう。

私は、生まれも育ちも玉野市です。玉野市にはたくさんの思い出と感謝の気持ちがあります。

豊かな自然に囲まれ、温暖な気候で過ごしやすい玉野市。そこで素直に育つ子どもたちに、自分の持てる力をすべて注ぎたいと思っています。

一緒に玉野市を盛り上げていきましょう。



日比中学校
教諭 中谷 省吾

【基礎データ】

人口：52,913人

学校数・児童生徒数：

小学校14校・2,239人

中学校7校・1,106人

(令和6年5月時点)

【相談窓口】

玉野市教育委員会学校教育課

〒706-8510 玉野市宇野1-27-1

TEL:0863-32-5575

<https://www.city.tamano.lg.jp/soshiki/33/>



か さ お か し 笠岡市



○ 笠岡市の教育

学ぶ楽しさ 輝く個性 生き抜く力

笠岡は岡山県南西部瀬戸内海沿岸の歴史ある港町です。日本遺産にも認定された笠岡諸島、笠岡湾干拓地、天然記念物カブトガニ繁殖地が特に有名です。

笠岡市の教育理念は「学ぶ楽しさ 輝く個性 生き抜く力」です。幼児期から中学校卒業までの「学び」、「育ち」をなめらかに接続するための「小中一貫教育」を推進し、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を身に付け、夢に向かって粘り強く学ぶ子どもの育成を目指します。

働き方改革中!!

今までの「当たり前」を見直します!

- 連絡システム「すぐーる」の導入
 - ・欠席遅刻連絡のオンライン化
 - ・お便りのデジタル配信
 - ・保護者向けアンケートのオンライン化
- 授業時数の見直し
- 学校行事の精選

○ 笠岡市の小中一貫教育

つながる学び ひろがる未来 夢を育む 小中一貫教育

笠岡市は、小・中学校の教職員がワンチームとなり9年間を見通して子どもたちを育てます!

令和5年度から市内6ブロックで小中一貫教育を実施しています。小中交流、地域学等、子どもたちが友達と切磋琢磨し、高め合いながら主体的に学習に取り組んでいます。

笠岡湾干拓地の
花畑



六島灯台と水仙



こんなところ!!

風光明媚な 笠岡諸島 のどかな田園地



笠岡の地域と人と食が
あなたの心をあたためます。

○先輩教員からのメッセージ

私は中学校の教員として、子どもたちが主体的に学習に取り組むことができる授業づくりを目指してきました。まだまだ未熟な部分は多くありますが、この1年間はとても学びのある1年でした。笠岡市に着任できたからこそ、多くのことを学ぶことができ、教員として成長することができました。

また、同僚の先生方にも多くのサポートをしていただいたからこそ、今の自分があると思っています。

教員という仕事は、確かに大変です。しかし、子どもの成長を肌で感じ、その成長と一緒に喜ぶことができるすばらしい職業です。

共に笠岡で学び、成長できる仲間となる日を楽しみにしています!



大島中学校
教諭
小寫 大晴

【基礎データ】

人口: 43,061人

学校数・児童生徒数:

小学校 14校・ 1,812人

中学校 8校・ 988人

(令和6年5月時点)

【相談窓口】

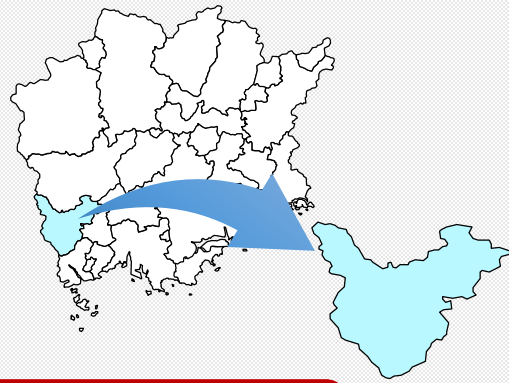
笠岡市教育委員会学校教育課
〒714-0081 笠岡市笠岡1866-1

TEL: **0865-69-2152**

<https://www.city.kasaoka.okayama.jp/>



いばらし 井原市



○井原市の教育

伝統、文化が引き継がれ、郷土を愛する人が育まれるまちづくり

井原市では、平成30年度から「井原市第7次総合計画・前期基本計画」に掲げる基本理念「輝くひと未来創造都市 いばらし」の実現に向け、教育関係の基本目標を「伝統、文化が引き継がれ、郷土を愛する人が育まれるまちづくり」と定め、重点目標を「郷土愛の醸成」と設定し、諸施策を展開しています。学校教育の分野では、「社会に開かれ、地域とともにある学校」の実現を目指しています。

働き方改革中!!

市内全小中学校に教師業務アシスタント配置!

井原市では、令和2年度から市内全小中学校に教師業務アシスタントを配置しています。印刷等の業務を少しでも減らし、子どもたちに向き合う時間の確保に努めています。

○ふるさとの未来を創るひとづくり

地域総ぐるみで「ひとづくり」に取り組んでいます

井原市では、「ひとづくり」を学校任せにするのではなく、地域と学校の連携・協働により、ふるさと井原を愛し、ふるさと井原のために実行できる人財『井原“志”民』の育成を目指す取組やネットワークづくりを進めています。



○先輩教員からのメッセージ

こんなところ!!

- ☆ 豊かな自然
美しい星空
- ☆ 多様な製造業
- ☆ 特産品は
デニムやぶどう

井原市の教育の良さは、地域の方が子どもの学びを熱心に考えてくださるところです。特に、総合的な学習の時間では、地域の方がゲストティーチャーとして参加してくださったり、校外での活動で子どもたちを見守ってくださったりします。また、井原市には、古くから受け継がれる伝統や文化が多く、子どもたちは恵まれた環境で学習することができ、自分が住んでいる町が大好きです。そんな子どもたちの成長を間近で感じながら、私自身も一緒に成長することができています。

初めは分からないことや悩むことがとても多かったですが、周りの先生方が声をかけてくださったり、時には一緒に授業内容を考えてくださったりと、生き活きと教育活動にあたる事ができています。市内の研修会では、良い雰囲気の中で、力量を高めることができます。

私は、井原市で教職のスタートを切れてとてもよかったと感じています。皆さんと一緒に働くことができることを楽しみにしています。皆さんも、井原の子どもたちとの教員生活をスタートさせてみませんか。



井原市立芳井小学校
教諭 太田ひびき



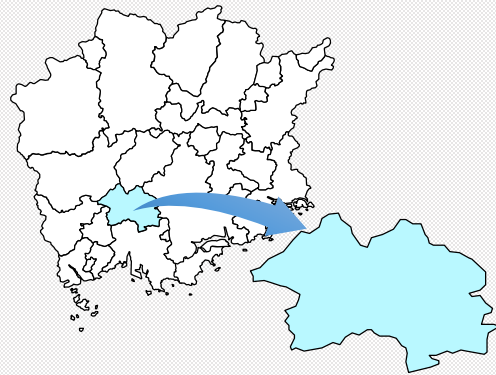
〔基礎データ〕
人口：36,032人
学校数・児童生徒数：
小学校13校・1,441人
中学校5校・835人
(令和6年5月時点)

〔相談窓口〕
井原市教育委員会学校教育課
〒715-8601 井原市井原町311-1

TEL: 0866-62-9532

<https://www.edu.city.ibara.okayama.jp/soshiki/school/>

そ う じ ゃ し も 総 社 市



○ 総社市の教育

だれもが行きたくなる学校づくり

総社市には、一校当たり約30人の小規模校から約900人の大規模校まで、様々な規模の小学校13校、中学校3校、義務教育学校1校があります。市全体で、ひとりひとりの子どもたちに「社会に貢献することのできる力を身に付けさせること」「幸せな人生を送ることのできる力を身に付けさせること」を目指して、全ての教育活動を推進し、だれもが行きたくなる学校づくりを進めています。

働き方改革中!!

- 学校・保護者間連絡や児童生徒からの教育相談のデジタル化
- 市採用の講師・支援員・補助員の配置

○ 電子黒板の活用

どう活用するかはあなた次第!

市内全小・中・義務教育学校で、特別な準備やスキルを必要とせず、若手からベテランまで全ての教師が日常の授業でICTをより活用しやすい電子黒板を導入しています。画面を直接触って拡大したり、強調したいところをペン機能で囲んだり等、直感的な操作で授業が進められます。



教育大綱

総社を愛す子供
心優しい子供
礼儀正しい子供

○ 先輩教員からのメッセージ

子育て王国総社

豊かな自然と吉備文化に囲まれて育った子どもたちは素直で、元気いっぱいです。私も総社で生まれ育ち、現在地元で教員として働いています。

初めは不安なこともたくさんありましたが、同僚の先生方の優しい声掛けやサポートのおかげで、多くの学びと成長を実感しています。また、いつも休み時間に「一緒に遊ぼう!」と声を掛けてくれる子どもたちの明るさや、日々の成長にも、喜びとやりがいを感じています。

さらに総社市が実施する研修は、自身の指導力向上や新たな学びにもつながっています。この総社市で、皆さんと共に働く日を楽しみにしています。



総社市立総社東小学校
教諭
尾頃 太紀

[基礎データ]

人口: 69,164人

学校数・児童生徒数:

小学校 13校・ 3,846人

中学校 3校・ 1,902人

義務教育学校 1校・ 187人

(令和6年5月時点)

[相談窓口]

総社市教育委員会学校教育課

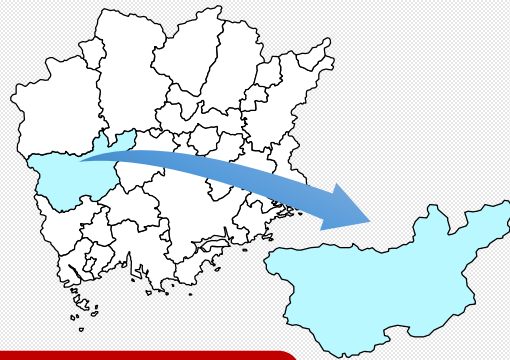
〒719-1192 総社市中央1-1-1

TEL: 0866-92-8358

<http://www.city.soja.okayama.jp/>



た か は し し 高 梁 市



○ 高梁市の教育

大志を抱き未来を拓く人づくり

高梁市では、就学前から高等教育までの学校教育、家庭教育や社会教育を充実させ、教育環境を整備することにより、人づくりとまちづくりを一体的に進め、「教育のまち高梁」の実現を目指しています。

少子高齢化・過疎化という厳しい環境下にありますが、高梁の豊かな自然やすばらしい伝統文化を生かした教育を進め、ふるさとを愛する子どもを育てていきます。

働き方改革中!!

ライフ＆ワークバランスの充実と 人材育成のために



○ ICT教育の充実

高梁市では、「Society5.0の時代を生き抜く力」の育成を目指し、電子黒板 (IWB) やタブレットなどハードウェア環境の充実はもちろんのこと、ICTを活用した協働学習や探究的な学びへの授業改善を積極的に行っています。

また、教員のサポートも通信やチャット等、様々な方法を活用し、ICT支援員等と連携しながら積極的に行っています。



こんなところ!!



備中高梁駅隣接の高梁市図書館は子どもから大人まで幅広く利用しています!



©(一社)高梁市観光協会 illust by くまみね

○先輩教員からのメッセージ

子どもたちと喜び合い、悩み合い...

地元である高梁市での懐かしい思い出を胸に、「育ててくれた高梁市に恩返しをする番だな。」と身を引き締めて過ごしています。

子どもたちとの活動では、「なんでそうなるん?」、「どうすればえんじやろ?」と一緒に悩む時間がたくさんあります。そんな時、少し背中を押してあげることで、「あっ、そういうことか。」とうれしそうな表情をする子どもたちを見ると、私自身もうれしくなり教員としてのやりがいや楽しさを感じます。

元気で明るい高梁の子どもたちとともに、高梁市の教育を盛り上げていきましょう。みなさんと働ける日を心から楽しみにしています。



高梁市立川上小学校
教諭
森下 凌之介

〔基礎データ〕

人口: 26,007人

学校数・児童生徒数:

小学校 14校・981人

中学校 6校・527人

(令和6年5月時点)

〔相談窓口〕

高梁市教育委員会こども教育課

〒716-8501 高梁市松原通2043

TEL: 0866-21-1508

<https://www.city.takahashi.lg.jp/soshiki/37/>

に い み し 新見市



○ 新見市の教育

小規模校の多い新見市では、少人数の強みを生かし、地域ぐるみで子どもたちの学びを支えています。中でも、ふるさとキャリア教育とICT教育に力を入れています。

ふるさとの資源（歴史・産業・自然など）を積極的に取り入れたり、先進的に行ってきたICT活用教育でドローンプログラミング学習を推進したりと、これから求められる教育の最先端を目指しています。

何より、素直で素朴な子どもたち、優しく熱心な先生方、教育の原点がここ新見市にあります！

働き方改革推進中!!

新見市では、教職員が心身の健康を保持し、誇りとやりがいをもって元気に児童生徒に向き合えるよう取組を進めています。

- ・ 定時一斉退庁日の設定（毎月第3金曜日）
- ・ 学校閉庁期間の設定
（8月10日～16日、12月28日～1月3日）
- ・ 部活動休養日の設定（週2日以上）
- ・ 地域ぐるみでの登下校の安全確保
- ・ 勤務時間外の電話・窓口対応時間の制限

○ ICTを活用した指導力と情報活用能力の向上

ドローンプログラミング教育推進事業

新見市では、10年以上培ってきた知見を生かし、ICT機器の活用、プログラミング教育、学習保障、遠隔授業、情報モラル教育等を柱に、ICTを主体的な学びに生かす授業づくりの実践を継続しています。

中でも、プログラミング教育は他市にはない特色があります。令和5年度から地元企業と連携し、「ドローンを活用したプログラミング教育」を市内全小中学校に展開（県内初）しています。プログラミング教育を通じて、「粘り強さ」や「自己調整能力」といった「非認知能力」の育成を目指し、日々研究と実践を重ねています。



ドローン
プログラミング教育

新見市観光スポット

恋人の聖地 満奇洞
「恋人の泉」

一緒に頑張ろう！

○ 先輩教員からのメッセージ

新見市には豊かな自然と歴史があり、特に地域の方々の温かさが学校教育を支えています。地域の方による学習発表会用の手作り衣装の提供や、JA女性部の方による大豆の栽培・収穫指導など、学びの後押しをたくさんいただきました。

また、先輩教員も自分のことのように親身になって授業づくりや子どもたちの様子を見てくださいます。新見市での教員生活は、地域と連携しながら教育に取り組む楽しさや他では得られない感動体験を味わえる貴重な機会となっています。ぜひ、新見市で子どもたちと共に学んでいきましょう。



矢神小学校
教諭 安廣 賢一

〔基礎データ〕

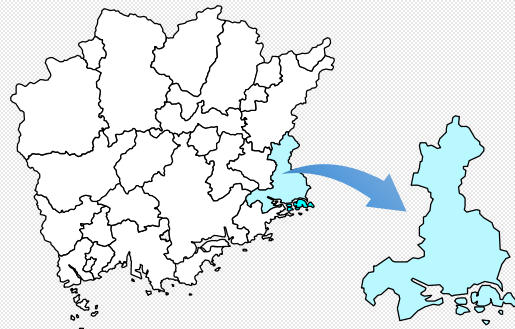
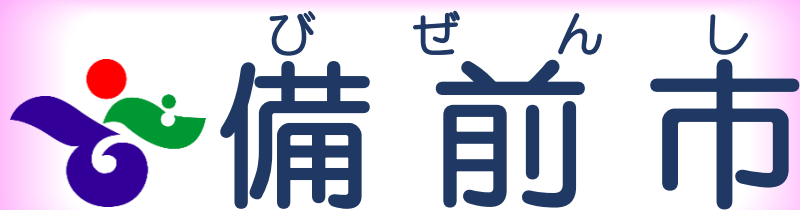
人口：25,775人
学校数・児童生徒数：
小学校 15校・971人
中学校 5校・558人
（令和6年5月時点）

〔相談窓口〕

新見市教育委員会 学校教育課
〒718-8501 新見市新見310-3
TEL:0867-72-6146
<https://www.city.niimi.okayama.jp/>



にーみん



○ 備前市の教育

みんなでつくる「教育のまち」

江戸時代に庶民のための学校として開校され、その学びの精神を今に伝える藩校「旧閑谷学校」のある本市では、総合計画において「みんなでつくる教育のまち」をまちづくりの一つの柱としており、市民一人ひとりが人づくりを担うまちを目指しています。

小・中学校では、まちの未来を担う子どもたちに「学ぶ喜び」と「学ぶ意欲」、「協働する力」を育むため、市民みんなでつくる教育に取り組んでいます。

働き方改革中!!

教育支援員全校配置

備前市では、先生方が教師本来の業務に専念できる環境を整えるべく、市内すべての小・中学校に教育支援員や図書館司書を配置し、学校における働き方改革と先生方のスキルアップを推進しています。

○ 豊かな教育環境

小中一貫教育の推進と豊かな地域資源

備前市では、全小中学校を中学校区ごとの小中一貫教育校に指定し、園を含めた円滑な連携を推進しています。また、充実したICT環境を整備し、歴史的価値のある旧閑谷学校や備前焼、最先端のSDGsを学ぶ海洋学習など、豊かな地域資源を探究的な学びのカリキュラムに取り入れ、次世代を生きる地域愛にあふれる子どもたちを育成しています。

1670年 創建
日本遺産
旧閑谷学校



こんなところ!!

備前焼に
日生力キオコ。
古き良き伝統と
新しい文化が交
差する、すてき
なまちです。

○ 先輩からの熱烈メッセージ!

挑戦の日々

採用から2年を迎えました。毎日があわただしく流れる中にも、充実した日々を過ごしています。子どもたち個々に違った学習面・生活面での苦手や課題に悩む姿が見られる一方で、時折見せる自分のもつ力を伸ばしたい!挑戦しよう!一歩を踏み出そう!と、考え行動し表現する姿があります。そんな貴重な一瞬一瞬を身近に感じられサポートできることこそが、やりがいであり魅力だと感じています。みなさんも、「教育のまち」備前市で私たちと一緒に働きましょう!



三石小学校
教諭
梶浦 和人



ろんご村の
双子の猫ちゃん

〔基礎データ〕
人口：29,845人
学校数・児童生徒数：
小学校10校・1,152人
中学校5校・608人
(令和6年5月時点)

〔相談窓口〕

備前市教育庁小中一貫教育課
〒705-8602 備前市東片上126番地

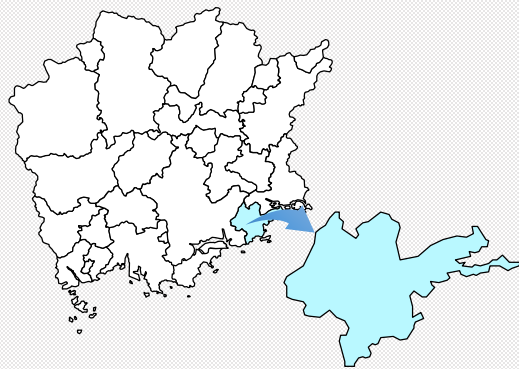
TEL: **0869-64-1840**

<https://www.city.bizen.okayama.jp/>





せとうちし 瀬戸内市



○ 瀬戸内市の教育

豊かな心と確かな学力の教育

瀬戸内市では、豊かな心の育成のため、道徳教育や人権教育の推進を図っています。市内には、長島愛生園と邑久光明園があり、見学等を通して、ハンセン病の歴史の正しい理解や人権感覚の醸成を図っています。また、学び力の育成のため、学力向上プロジェクトを立ち上げ、各中学校ブロックで、授業改善や家庭学習の在り方等の協議・実践を行っています。

瀬戸内市次世代型教育として、「ICTの効果的な活用」、「特別支援教育」、「自立支援」などの研究助成を行うことで、各校の取組を支援しています。

働き方改革中!!

教職員の働き方を 「セット」します!

瀬戸内市では、市内統一の定時退校日の設定や各校での定時退校週間の設定をしています。また、留守番電話の導入や部活動ガイドラインに沿った休養日の設定など先生方のワークライフバランスが保てる環境づくりを支援しています。

○ あなたのがんばりを支援します

学びの時間を「セット」します

瀬戸内市教育委員会では、先生方の「学びたい」思いを支援する学びの場を準備しています。その中でも、平成27年から始まった『瀬戸内まなび塾』は若手からベテランの先生までが参加しています。参加者のニーズに合わせて、指導主事だけでなく、市内の先生方も講師として参加し、今までの実践事例等を通して、参加者の学びを深めています。



こんなところ!!



朝鮮通信使の寄港地『牛窓』、竹久夢二のふるさと『邑久』、国宝「山鳥毛」の生まれた刀剣の里『長船』には、たくさんの見所があります。

マップを見ながら散策してみてくださいね。



○ 先輩教員からのメッセージ

人も気候もあたたかい! 文化と歴史の町、瀬戸内市!

今日はどんなドラマが待っているのか。毎日ワクワクしながら通勤しています。子どもたちが「できた!」、「分かった!」と感じている時に、教員としてのやりがいを感じます。

瀬戸内市といえば、何ととっても穏やかな気候と美味しい食べ物、近隣市町村へのアクセスの良さ、そして忘れてはいけないのが人のあたたかさです。

未来を担う子どもたちのために、ぜひこの瀬戸内市で私たちと一緒に働いてみませんか!

現場で皆さんとお会いできることを、心から楽しみにしています。



瀬戸内市立邑久小学校
教諭

樫原 理貴

瀬戸内市
セッ
ット
ち
ゃ
ん
キ
ャ
ラ
ク
タ
ー



【基礎データ】
人口: 35,284人
学校数・児童生徒数:
小学校 9校・1,677人
中学校 3校・933人
(令和6年5月時点)

【相談窓口】

瀬戸内市教育委員会総務学務課
〒701-4392 瀬戸内市牛窓町牛窓4911

TEL: 0869-34-5640

<https://www.city.setouchi.lg.jp/soshiki/37/>



あかいわし 赤磐市



○『多様な学びで未来を創る赤磐の教育』

「学校園での安心できる生活を基盤にしながら、持っている力を進んで発揮し、自立に向かう子どもの姿」を目指しています。

子どもたち一人ひとりが持つ「伸びよう」「なりたい」という思いや願いを大切にしながら、これからの予測不可能な社会において、たくましく生きるための確かな学力と、自ら学ぼうとする意欲を育てていきます。

赤磐市の未来を切り開き、世界的視野を持ってよりよい社会づくりに貢献する人づくりに挑戦しましょう。

働き方改革中!!

部活動地域連携で

働き方を考える!

地域と連携し、各中学校校区の実態に即して、持続可能な仕組みを工夫しながら、赤磐モデルを検討しています。

教員の家庭での子育てや趣味の時間を確保しつつも、教室での学びを充実させるための時間を大切にしたい。そんな知恵を出し合っています。

○ 体験を学びにできる地、赤磐

授業では児童生徒の一人一台端末が活用されるようになり、バーチャルな素材が簡単に取り扱えるようになってきています。一方で、バーチャルに勝る教材はリアルです。実際に見て、触って、体験できる素材が、赤磐には豊富に揃っています。温暖な気候の中でたわわに実る甘くてジューシーな果実の数々。自ら収穫する果実の味は、格別です。赤磐市には体験して学べる教材が溢れています。



こんなところ!!

数多く残る巨大な古墳や宗教遺跡を巡って歴史や伝説に触れ、古代ロマンに思いを馳せてみませんか。



両宮山古墳 (国指定史跡)

○ 先輩教員からのメッセージ

「子どもの笑顔は元気の源」

毎日、子どもたちのことを考えながら過ごしています。そんな日常は、子どもたちの笑顔であふれています。「できることが増えてうれしい笑顔」、「友達と遊んで楽しい笑顔」、「やり切った後の達成感に満ちた笑顔」など、さまざまな笑顔があります。その笑顔を見るために、教員として学び、実践を繰り返すことにやりがいを感じます。子どもたちも教員も、共に成長していく過程にあるのだと実感しています。



山陽小学校
教諭
山根 富貴

【基礎データ】

人口: 41,378人

学校数・児童生徒数:

小学校 12校・ 2,456人

中学校 5校・ 1,135人

(令和6年5月時点)

【相談窓口】

赤磐市教育委員会学校教育課
〒709-0816 赤磐市下市337

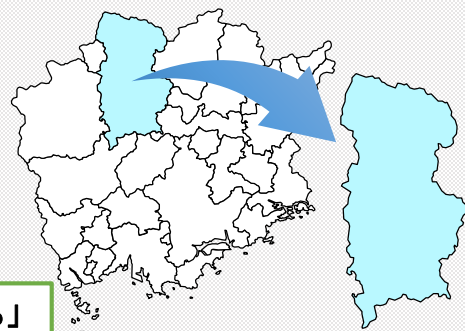
TEL: 086-955-0972

<http://www.city.akaiwa.lg.jp/>



赤磐市マスコットキャラクター
あかいわモモちゃん

まにわし 真庭市



個性と能力を十分に伸ばし、互いにライフスタイルを応援しあう「まち」

○ みんなで「共育」！

SDGs未来杜市

働き方改革中!!

「協育」「響育」「郷育」

□ 協育: みんなで育てあう

「ひと」のつながりを培い「ひと」の可能性を育てます。

□ 響育: 互いを認めあい、よいところを育てあう

互いに認めあい、個性と能力を伸ばしあいます。

□ 郷育: ふるさとを知り、ふるさとへの思いを育てる

体験を通じてふるさとに対する愛情と誇りを育てます。

「自動応答電話」

「保護者連絡用アプリ」導入!



大人も集って遊びから学ぶ
～市主催初任者研修より

地域の大人
と共に考える

友だちと共
に考える

「遊び」を通じた
地域づくりも

先生と共
に考える

真庭って どんなところ?

春の醍醐桜



冬の蒜山三座

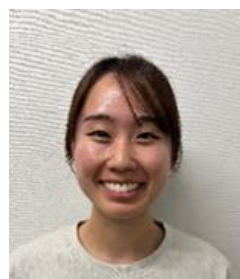


○ 先輩教員からのメッセージ

私は兵庫県出身で真庭市の教員になりました。一番感じるのは、人が優しい!ことです。先輩方は、困り事に対して一緒に考えてくださいます。地域の方は、教育活動に協力的で助けられる場面がたくさんあります。自然が多い地域でのびのびと育ってきた子どもたちは、とても素直です。子どもたちが成長するたびにやりがいを感じます。

教員2年目の夏は海外旅行に行き、大谷翔平選手の試合を観戦しました! 長期休みは思いきり楽しみ、オンとオフを切りかえて働くことができています。

上手いかずに悩み、苦勞する日々の中でも、豊かな自然と素直な子どもたち、優しい職場の方々によって毎日幸せです。ぜひ真庭市で、一緒に頑張っていきましょう!



真庭市立落合小学校
教諭 松岡あかり

〔基礎データ〕

人口: 39,632人

学校数・児童生徒数:

小学校 20校・ 1,969人

中学校 6校・ 979人

(令和6年5月時点)

〔相談窓口〕

真庭市教育委員会学校教育課

〒719-3292 真庭市久世2927-2

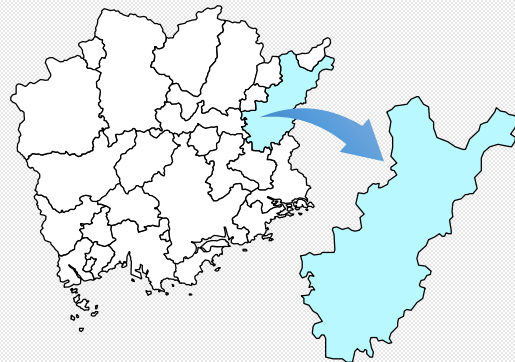
TEL: 0867-42-1087

<http://www.city.maniwa.lg.jp/>



真庭市観光キャラクター
「まにぞう」





○ 美作市の教育

夢を持ち自己実現を目指す 人材の育成

美作市では、すべての子どもたちの自立を目指して、幼稚園・こども園・保育園から中学校卒業までの15年間を見据えた中学校区連携教育を推進し、家庭・地域と連携し子どもたちの豊かな心と確かな学力を育む取組を進めています。また、誰にとってもわかりやすい授業のユニバーサルデザイン化を推進しています。

働き方改革中!!

時間外勤務前年比 10%減!

美作市では、今年度、市全体で時間外勤務前年比10%減を目指し、次の取組を進めています。

- ・教師業務アシスタントや部活動支援員・ICT支援員などの配置
- ・児童生徒の出欠や心の健康観察のためのアプリ等を活用した校務DX

○ ふるさとの自然と人を愛する子ども

地域を大事にする子どもたち

美作の子どもたちは、地域の行事に参加する割合が全国平均に比べ高くなっています。(肯定的意見が小学校・中学校6割以上。全国平均は5割程度。)

地域を愛し、地域を大事にする子どもたちとともに、頑張ってみませんか。



スポーツといで湯のまち 美作



こんなところ!!

○ 先輩教員からのメッセージ



武蔵の里
美作

教員1年目は初めてのことがばかりで、不安になったり上手いかなかったりすることがありました。しかし、毎日一生懸命頑張る子どもたちを近くで見ることができ、子どもたちからたくさんのパワーをもらいました。そして、日々成長していく子どもたちの姿から、私も頑張ろうと思うことができました。また、困った時には優しく相談にのってくださる同僚の先生方もいます。

美作市は自然豊かな地域で、私が通う美作第一小学校の子どもたちは学年関係なく遊んだり助け合ったりすることができる素直で優しい子です。

ぜひ、美作市と一緒に頑張っていきましょう。



美作市立
美作第一小学校
教諭

瀧川 未唯

〔基礎データ〕

人口：24,135人

学校数・児童生徒数：

小学校 8校・1,050人

中学校 5校・519人

(令和6年5月時点)

〔相談窓口〕

美作市教育委員会学校教育課

〒709-4234 美作市江見945

TEL: **0868-72-2900**

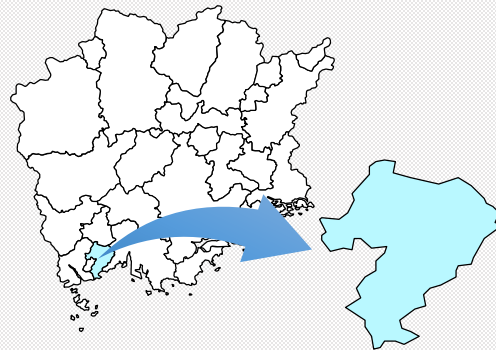
<http://www.city.mimasaka.lg.jp/soshiki/kyouiku/index.html>



みまちゃん

むさっち

あ さ く ち し 浅口市



○ 浅口市の教育

寄島学園開校！！

令和7年度から寄島小学校と寄島中学校が「寄島学園」となり、義務教育学校として新たなスタートを切ります。小中一貫教育にも力を入れており、令和5年度から金光中学校区・鴨方中学校区が小中一貫教育校になり、よりよい教育活動となるように取組を進めています。

働き方改革中!!

働きやすい職場づくりを目指して！！

先生方の負担軽減や働きやすい職場となるように、校務のICT化や授業時数の適正化等を進めています。

○ 「せいめい望遠鏡」

理科教育でキラリ！！

浅口市には2つの望遠鏡があります。国内最大級の188cm反射望遠鏡をもつ国立天文台に加えて、東アジア最大の大きさと世界一の技術を兼ね備えた3.8メートル望遠鏡「せいめい望遠鏡」をもつ京都大学岡山天文台があります。

浅口市では、小・中学校の理科教育でこれらの施設を活用しています。



GIGAスクール構想

児童生徒・教員一人一台端末だけでなく、全ての普通教室に電子黒板を整備しています。ロボホンやMESHなどの教材を使ったプログラミング教育の実践も可能です。

ICTを活用して楽しい授業をつくっていきましょう！



○ 先輩教員からのメッセージ

浅口市は、9年間を見据えた連続性のある教育を目指した小中一貫教育を推進しています。鴨方中学校区は「あい・かもがた学園」と称して、小学校と中学校が連携し、学校行事や職員研修を行っています。子どもたちはもちろん、教員も学校種を越えて学ぶことができます。

私は、そんな浅口市で教職をスタートすることができて良かったと思います。みなさんもぜひ、浅口市の教育を盛り上げる仲間として一緒に働きましょう！



鴨方中学校 教諭
林 明依

〔基礎データ〕

人口：31,591人

学校数・児童生徒数：

小学校 7校・1,393人

中学校 3校・738人

(令和6年5月時点)

〔相談窓口〕

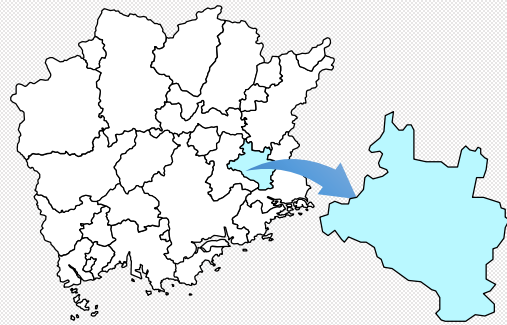
浅口市教育委員会事務局学校教育課
〒719-0243

浅口市鴨方町鴨方2244-2

TEL:0865-44-7012



わ け ち ょ う 和 気 町



○ 和気町の教育

共に生きる
心豊かで
たくましい
人づくり



種類の多さ日本一の「藤公園」

町内には、認定こども園（にこにこ園）が3園、小学校が3校、中学校が2校あります。

次代を担う子どもたちの豊かな心や主体的に学ぶ意欲を伸ばし、未来社会をたくましく、しなやかに生きる力を育むため、個別最適な学び、協働的な学びが展開できるよう、ICTを軸とした学習環境や質の高い教育環境の整備を進めています。

また、英語教育や人権教育、探究的な学び、就学前教育と義務教育の接続にも力を入れており、園小中が連携した教育を目指しています。

学校とともに、働き方改革を強力に推進中!!

【教職員の勤務時間を意識した学校運営】

- ・電話対応時間を設定
(小学校;8:15~16:45 中学校;8:15~17:30)
※令和7年4月から中学校の対応時間を17:00までに変更予定
- ・小学校では児童の登校時刻を「午前8時頃」に設定
- ・中学校では部活動の朝練廃止。最終下校は通年17:00に

【外部人材の活用、地域と連携した児童生徒支援】

- ・町費で教育支援員（スクールサポーター）を計19人配置
- ・学校司書、教師業務アシスタント、用務員を各校に配置
- ・大学と連携した体育活動の実施
(小学校陸上教室、新体力テスト実施補助、中学校トレーニング・クリニック) 等

【校務のDX化に向けた環境整備】

- ・クラウドを活用した情報共有 ・関係関係帳簿の電子化
- ・連絡帳アプリの全校導入 ・生成AIの校務での活用促進等

○ 英語教育の充実

町内全校にALTが常駐し、英語等の授業だけでなく、日常的に英語や外国の文化に触れる機会があります。小5からは、豪州の学校と遠隔交流授業を行うほか、ALTと英語のみでコミュニケーションを行う「ALT交流会」を行っています。児童生徒の異文化への興味・関心が高まり、英語を使って表現する力も向上しています。

オーストラリアとの遠隔交流授業



○ ICTを使った学びの充実

和気町の児童生徒は、授業だけでなく、学校生活の多くの場面でタブレット端末（Chromebook）を効果的に活用し、個別最適な学び、他者と協働した学びを行っています。



共同編集機能を利用した委員会新聞の作成

○ 先輩教員からのメッセージ

和気町は、岡山県の南東部に位置する自然豊かな町です。町内には藤公園や、特別天然記念物であるタンチョウの人工飼育を行っている岡山県自然保護センターがあります。そんな豊かな自然の中で育った子どもたちは、地域の方々に温かく見守られて伸び伸びと学習したり、遊んだりしています。和気町は、「人権尊重のまちづくり」を進めています。私の勤める和気小学校でも、人権教育を基盤とした取組を行っています。私は1年間、学校内外で人権について学ぶ機会に恵まれました。教員は、未来を担う子どもの成長を支える重要な存在であると同時に、様々な場で学び、子どもたちと関わる中で、自分自身も成長できる**素敵なお仕事**です。みなさんも、ぜひ、「人権尊重の町」和気町で一緒に働きましょう。



和気小学校
教諭 山本晃大



わけまるくん フジこちゃん タンタン
和気町マスコットキャラクター

【基礎データ】

人口：12,705人
学校数・児童生徒数：
小学校 3校・507人
中学校 2校・257人
(令和6年5月時点)

【相談窓口】

和気町教育委員会学校教育課
〒709-0511 和気郡和気町矢田305

TEL: 0869-88-1115

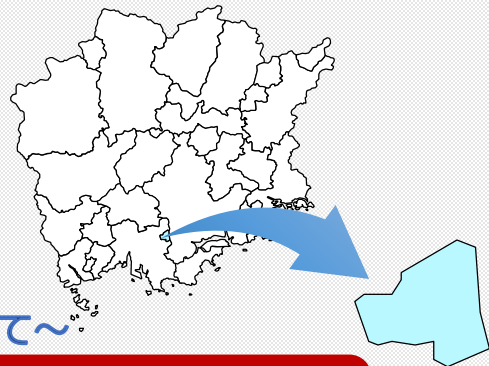
<https://www.town.wake.lg.jp/kurashiKosodate/>





はやしまちょう

早島町



○早島町の教育～一人一人が輝く学校園を目指して～

地域と協同「教育のまち・早島」

「早島町学校教育ビジョン」のもと、「地域とつながり未来を拓く 早島っ子」の育成に向けて、「自立・共生・郷土早島を愛する心」を基盤として、15歳の春を見据え、保幼小中の教職員が一体となった取組を進めています。ESDとキャリア教育の視点を踏まえたカリキュラムなど、社会に開かれた特色ある教育課程で子どもたち一人一人の笑顔が輝いています。小中一貫教育を基盤に、「喜んで登校・満足して下校、行きたい・行かせたい学校園」を目指し、協働・協学・協育の町づくりを進めています。

働き方改革中!!

部活動の地域移行を推進!!

早島町では、中学校の部活動指導員をほぼ全ての部活動に配置し、働きやすい環境を全力でサポートします。早島町教育委員会が総合型地域クラブを創設し、部活動指導員を中心にした地域移行を目指して取り組みます。令和7年1月から段階的に移行を進めています。

○はやしま学～小中一貫教育推進を目指して～

早島っ子を育てる仕組みの拡充

小学生の夏休み中の体験活動を地域や大学生がスタッフとして支える「わくわくサマーホリデー」、中学生が企業と協力して開発した商品の販売や、小さな子どもから高齢者まで楽しめるイベントを行う「はやしまの日」、留学生を講師に迎え、実践的なレッスンを行う「土曜英会話塾」、大人や大学生と夢や生き方について語り合う「中学生だっぴ」等を開催するなど、早島の未来を担う、たくましい早島っ子を育てていくために、学校と家庭と地域の皆さんとが手をつなぎ、地域が一体となって、未来に生きる社会人を育てていきたいと思っています。



はやしまの日～早島町魅力アップ大作戦～

こんなところ!!

通勤に便利な町

岡山市と倉敷市の間に位置し、早島インターチェンジがあり、高知や米子まで車で2時間、広島まで90分。広域高速交通網のクロスポイント。通勤等の移動が便利!!

○先輩教員からのメッセージ

未来を担う子どもたちと一緒に夢を追いかけてませんか

子どもを育て、成長を肌で感じ取り、共に夢を追いかける仕事。私は特に、行事をやり切ったときの子どもの満足そうな表情を見るのが好きです。子どもの達成感を一緒に喜ぶことのできる教師の仕事は、大変やりがいがあります。早島町の子どもたちは、みんな素直で明るく、そして純粋です。保護者・地域の方をはじめ、町に関わる全ての人から応援してもらえる一体感。町の面積は狭くても町民の心は広いです。ぜひ早島町で皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



早島町立
早島中学校 教諭
中務 恭武

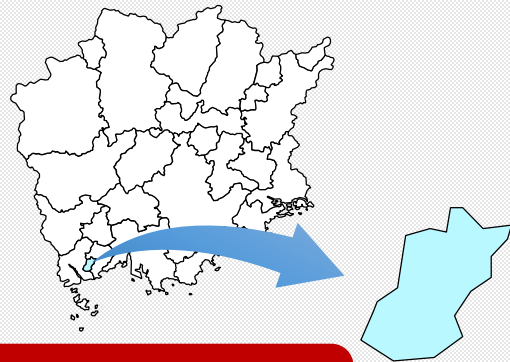


[基礎データ]
人口: 12,411人
学校数・児童生徒数:
小学校 1校・871人
中学校 1校・380人
(令和6年5月時点)

[相談窓口]
早島町教育委員会学校教育課
〒701-0303 早島町前湯370-1
TEL: 086-483-2211
http://www.town.hayashima.lg.jp/kosodatekyoiku/hayashima_kyouiku/



さとしょうちょう 里庄町



○ 里庄町の教育

生きる力を育む学校教育の推進

本町の学校教育は「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を柱に、「認める」ことを大切に、落ち着いた集団の確立、主体性の育成を行っています。各校で食堂給食を行っています。令和2年度からは、非認知能力の育成を重点に『里庄3ションプログラム』に取り組み、保幼小中の11年間を見通した教育を進めています。

働き方改革中!!

時間割を工夫して、小学校・中学校ともに、全校児童・生徒が5時間で下校する日を複数曜日設定し、放課後に仕事を行う時間の確保を行っています。

里庄3ションプログラム

里庄町では、非認知能力の育成を目標に、「里庄3ションプログラム」に取り組んでいます。「自分と向き合う力」「自分を高める力」「他者とつながる力」の3つの項目について、各校の特色を生かした非認知能力の育成を図っています。それには、「認める」ことが何よりも重要です。私たちと一緒に、子どもたちを「認める」教育にチャレンジしませんか！



子どもの元気な声が響き

みんなの笑顔があふれるまち里庄町



○ 先輩教員からのメッセージ

こんなところ!!

通勤に便利
鴨方ICから
10分、どの
学校も国道
2号線から
すぐです。

明るく素直な子どもたちに囲まれて

教師のスタートは里庄町がGOOD! なぜって、それは...

自然が多く、落ち着いた町の環境の中で、素直で前向きな子どもたちと、優しく温かく接してくださる職場の先輩方に囲まれて、とっても働きやすいです。ぜひ、教職の第一歩を里庄町で!! 共に、働きましょう!!

○ 里庄の子どもは?

自分の可能性を信じて「挑戦しよう!」という前向きな気持ちをもっている子どもが多いです。

○ 教育の重点は?

小学校・中学校が連携して「認める」ことを最重点に、落ち着いた集団づくりと豊かな心・人間性の育成の取組が行われています。



里庄東小学校
教諭
高本 彩華



里ちゃん

まこりん

里庄町マスコット

〔基礎データ〕

人口: 10,729人

学校数・児童生徒数:

小学校 2校・663人

中学校 1校・314人

(令和6年5月時点)

〔相談窓口〕

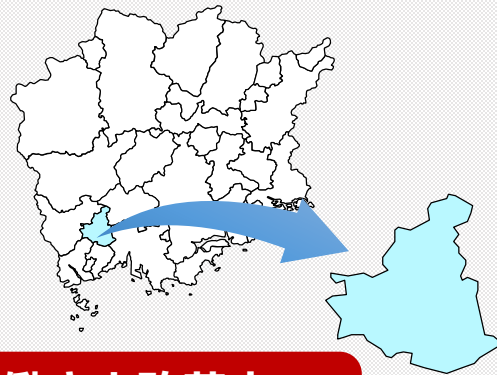
里庄町教育委員会

〒719-0398 里庄町里見1107-2

TEL: 0865-64-7212

<http://www.town.satosho.okayama.jp/>

やかげちょう 矢掛町



○ 矢掛町の教育

つながりを大切にした教育

岡山県の南西部。小田川の清流と自然豊かな里山。この恵まれた環境のもとで育つのは、明るく素直な「やかげっ子」たち。別の小学校の友達とも、笑顔で仲良く学習できる姿が印象的な合同授業。出前授業や、やかげ学では、小中学校だけでなく矢掛高校とのつながりも大切にしています。また、矢掛町では、全ての学校がコミュニティ・スクールに指定されており、家庭、学校園、地域が連携しながら、子どもたちの豊かな心と体を育むとともに、確かな学力の向上を図り、「ふる里やかげを愛し ふる里やかげで活躍するたくましい子どもの育成」を目指しています。

働き方改革中!!

時間外勤務時間の減少!

矢掛中学校では、「17時下校」「単元テスト」等に取り組み、職員一人あたりの時間外勤務時間は月の平均で約26時間です。

小学校でも全校に教師業務アシスタントが配置され、校務にICTを積極的に活用するなどの取組を進めた結果、平均約30時間となっています。

○ 新たな魅力の創出

江戸期の風情を伝える町並みは、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定され、さらに、令和3年3月には黒を基調とした存在感にあふれる道の駅「山陽道やかげ宿」が完成しました。また、古民家を再生した宿泊施設を中心とした日本初の「アルベルゴ・ディフーズ(分散型ホテル)・タウン」の認定を受けるなど、賑わいのあるまちづくりを推進中です。矢掛に来て、見て、ふれて、感じてください。



こんなところ!!

天璋院篤姫様も・・・

江戸時代、旧山陽道の宿場町として栄え、本陣・脇本陣の両方が国の重要文化財として現存しているのは何と日本で唯一「矢掛」だけ！
篤姫様は、13代将軍家定公に輿入れする道中、本陣に宿泊され、名物のゆべしを食されたとか。



矢掛へは
井原線で

〔基礎データ〕

人口：12,649人

学校数・児童生徒数：

小学校 7校・580人

中学校 1校・254人

(令和6年5月時点)

○ 先輩教員からのメッセージ

Welcome to つながりの町「矢掛」

矢掛町には、7つの小学校があります。どの小学校でも、地域の特徴を生かした学習が活発で、学校と地域のつながりをとても大切にしています。地域の方々も、あたたかく学校のために協力して下さります。また、給食では矢掛の地域食材を使った献立がたくさんあります。矢掛ならではの献立もあり、とても美味しく給食が毎日楽しみです。

明るく素直で、元気な子どもたちや、どんなことでも優しく指導して下さる先輩の先生方が皆さんを待っています。ふるさと矢掛を愛する素敵な子どもたちと一緒に育てていきましょう。



矢掛町立小田小学校
教諭

西野 佐由里

〔相談窓口〕

矢掛町教育委員会教育課

〒714-1297 矢掛町矢掛3018

TEL:0866-82-1080

<https://www.town.yakage.okayama.jp/>



しんじょうそん 新庄村



○ 新庄村の教育

「教育日本一の村」を目指します

新庄村は岡山県で一番人口が少ない小さな村です。村民約800人のうち、0歳から15歳までの子どもはその約1割の80人弱です。新庄村では、「新庄っ子『宝』憲章」と「新庄村子ども条例」を定め、子どもを中心においた村づくりを進めています。

平成31年4月には、新庄小学校と新庄中学校を小中一貫教育校「新庄小中学校」に指定しました。また、令和2年4月に「新庄村教育振興基本計画」を策定し、令和7年度からは後期の振興計画に基づき、村民が一丸となって「教育日本一の村」を目指していきます。

新庄村ホームページ →

働き方改革中!!

クラウド活用で効率UP!

新庄小中学校では全教職員にiPadを配布し、業務で活用しています。会議や研修では、資料をクラウドに保存してペーパーレスを実現しています。

また、学習データや教材データを保存することで授業準備が楽になり、授業で活用しやすくなりました。

○ 学び合う教師集団

小中一貫教育・「ふるさと新庄学」・ICT環境

新庄小中学校では、小中一貫の教育課程のもと、小学校と中学校の教員がお互いに協力し合って児童生徒の教育を行います。児童生徒の学力向上を図るだけでなく、小中教員相互の授業力向上にもつながっています。

新庄の地域を知り、課題を見つけ、貢献するため、9年間を通して「ふるさと新庄学」に取り組んでいます。また、学校敷地内全域のWi-Fi環境や電子黒板・iPadなど最新のICT環境を早期に導入し、新しい教育を積極的に推進しています。

こんなところ!!



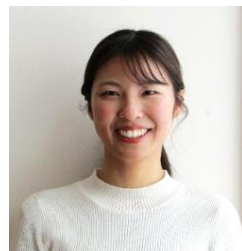
○ 先輩教員からのメッセージ

可能性が広がる場所！新庄小中学校！

新庄小中学校は全校50名の少人数の学校です。本校では、6-3制と4-3-2制を融合し、9年間を見通した教育活動を実践しています。

素直で何事にも一生懸命取り組むことができる新庄村の子どもたちからいつも元気をもらっています。私は中学校勤務ですが、授業や行事を通して小学生とも関わることで、小中学生全員の成長を感じることができています。

養護教諭は一人職ですが、本校では小中で職員室が同じなので、小学校の養護教諭と相談しながら仕事をするのができ、とても心強いです。大変なこともありますが、たくさんの人に支えられ教えていただきながら、充実した教員生活を送っています。新庄村の教員としてぜひ一緒に働きましょう！



新庄中学校
養護教諭
岩崎 由佳子

性教育「命の安全教育」



新庄小中学校サイト

【基礎データ】

人口：722人

学校数・児童生徒数：

小学校 1校・ 33人

中学校 1校・ 17人

(令和6年5月時点)

【相談窓口】

新庄村教育委員会

〒717-0201 真庭郡新庄村2008-1

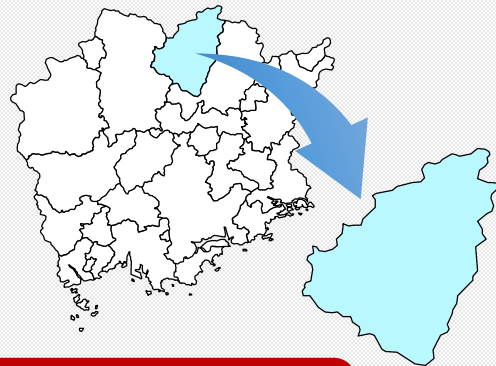
TEL: **0867-56-3178**

<http://www.vill.shinjo.okayama.jp/school/>

新庄村
イメージキャラクター
ひめっ子



かがみのちょう 鏡野町



○ 鏡野町の教育

夢をもち ふるさとを愛する心を育み 自ら生き抜く力を拓く人材の育成

鏡野町は、ペスタロッチの教育理念に基づき、知・徳・体の調和の取れた人材の育成を目指した教育を行っています。学校の周りの豊かな自然環境を生かして様々な教育活動を行い、心豊かでたくましい子どもたちを育てています。また、地域の方々とも触れ合う機会を多く持ち、鏡野のよさ、温かさを感じ、鏡野が大好きな子どもたちを育てています。

働き方改革中!!

「第2次鏡野町立学校における 働き方改革ワークスタイルプラン」に基づき、取り組み推進中!

- ①学校を支援する専門人材の配置
- ②ICT環境の整備
- ③「学校閉庁」期間の延長
- ④部活動の地域連携推進

学校・福祉・行政が一体となって

鏡野町は、子どもたちのために、学校・福祉・行政が一体となり様々な場面で連携をしています。子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、町にSSWや臨床心理士、理学療法士を配置して、学校と情報共有しながら子どもたちの支援をしています。ケース会議を開催し、各立場からの支援策を講じています。



こんなところ!!



花ひらき 未来へ
駆ける 鏡野町

○ 先輩教員からのメッセージ

教師という憧れの職業に就き2年が経とうとしています。

この2年間大変な時もありましたが、やはり教員になってよかったと思う瞬間がたくさんあります。そう思えるのは周りの先生方の心温まる支えや元気で素直な子どもたちがいたからです。

私は教員という仕事で大切なことは、「子どもたちと共に成長する」という気持ちを忘れないことだと思います。失敗しても子どもたちが助けてくれたり、失敗が次につながる大きなチャンスになったりします。困ったことがあっても、先生方とチームになって対応していきます。

なので、子どもたちや先生方の姿から多くのことを学び、全力で子どもたちと向き合い、教師という職を楽しんでほしいです。私もいつかは支えることができる人になれるよう、日々前を向いて進んでいきたいと思っています。鏡野町で、一緒に頑張りましょう。



鏡野町立奥津小学校
教諭 内田 琴子



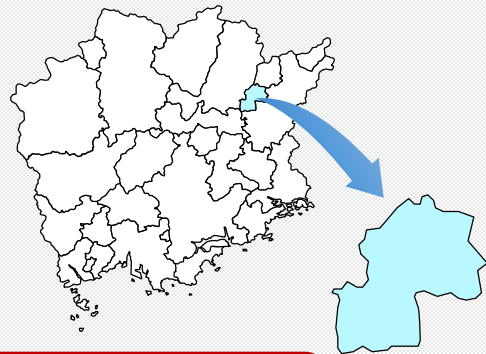
〔基礎データ〕

人口：11,461人
学校数・児童生徒数：
小学校 5校・617人
中学校 1校・306人
(令和6年5月時点)

〔相談窓口〕

鏡野町教育委員会学校教育課
〒708-0324 苫田郡鏡野町竹田660
TEL: **0868-54-2800**
<http://www.town.kagamino.lg.jp/>

しょうおうちょう 勝 央 町



○ 勝央町の教育

勝央町のめざす子ども像

自立に向かって学び続ける勝央っ子
～自分を愛し、友だちを愛し、勝央を愛する子～

勝央町では、楽しく学び、他人(ひと)を思う心豊かな児童・生徒の育成を目指しています。

保育園、小学校、中学校の全教職員で組織された勝央町一貫教育研究会を立ち上げ、「非認知能力を伸ばす」取組等、子どもの成長を見通しながら、子どもを応援しています。

また、学校園・家庭・地域が互いに連携して教育活動を行うことをとても大切に考えています。

働き方改革中!!

勝央町の学校は職場環境が整っています！

- ・校務支援システムが充実！
- ・保護者連絡等のデジタル化進行中！
- ・教員の会計業務は最小限に！
- ・地域とのつながりがガッチリ！

○ 縁起のいい勝利の町

「勝」の字が重なる縁起のいい地名

勝間田神社には、受験、スポーツなど様々な勝負事の際に多くの人々が訪れます。他にも、油をかけてお祈りするといかなる難病にもご利益があるといわれる油地蔵など、数々のパワースポットがあります。この「縁起のいい勝利の町」を広めるため、地域ブランド「勝ブランド」を立ち上げ、展開しています。



KATSU BRAND 縁起のいい勝利の町「勝央町」

こんなところ!!



○ 先輩教員からのメッセージ

共に学び

共に成長する勝央町の未来

勝央町で働き始めた当初、地域の温かさと子どもたちの明るさに触れ、この町で働く意義を感じました。ICT環境も整っており、1人1台端末を効果的に活用することで、子どもたち一人ひとりに合わせた個別最適な学びと協同的な学びが一体的に充実してきています。地域とのつながりが深く、子どもたちが地域を愛し成長していく姿に誇りを感じています。教職員間の連携もよく、お互いに支え合いながら成長できる環境があります。みなさんもこの勝央町で力を合わせ、明るい未来を創りませんか？



勝央中学校
教諭
氏平 遼



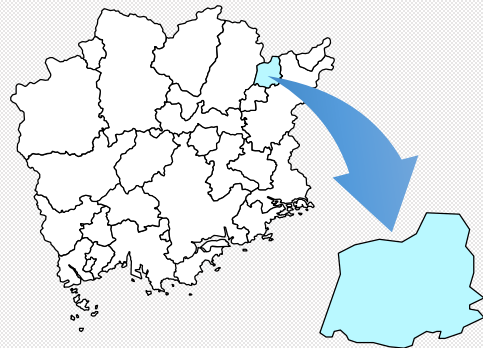
勝央町マスコットキャラクター

〔基礎データ〕
人口：10,578人
学校数・児童生徒数：
小学校 2校・624人
中学校 1校・304人
(令和6年5月時点)

〔相談窓口〕
勝央町教育委員会 教育振興部学事班
〒709-4316 勝田郡勝央町勝間田200-1
TEL:0868-38-1752
<http://www.town.shoo.lg.jp/>



な ぎ ち ょ う 奈 義 町



○ 奈義町の教育

園小中一貫教育の推進～英語教育を通して～

奈義町では、令和6年度からALTを12人配置し、英語教育を進めています。こども園に3人、小学校に6人、中学校に3人と、学年に1人ずつALTを配置しました。

小中学校では、授業に複数のALTを配置する工夫（小学校では、最大6人配置）をすることにより、子どもの発話量が格段に増えました。授業はもちろんのこと、休み時間や給食、そうじの時間も子どもたちはALTと一緒に過ごし、日常生活の中で英語が身近なものになりました。

このような豊かな環境の中で、園小中一貫教育を進め、子どもたちが進んでコミュニケーションを図ろうとする意欲と態度の育成を目指しています。

働き方改革中!!

働きやすい職場づくり推進

- ① 自立応援室の非常勤講師配置
- ② 教育支援員の複数配置
- ③ 専門人材の派遣
- ④ 教員の会計事務の大幅削減
- ⑤ 勤務時間外の自動応答電話

園小中教職員による研修会



こども歌舞伎教室

伝統芸能を継承「横仙歌舞伎」

奈義町には江戸時代から続いている、伝統芸能「横仙歌舞伎（よこせんかぶき）」が継承されています。小学3年生では、1年間授業で地域を知ること兼ねて、実際に演じる勉強もしています。右の写真は、生涯学習教室の「こども歌舞伎教室」の様子で、園児から中学生までが参加しており、年2回の公演を目標に練習を頑張っています。



こんなところ!!

奈義町は 「子育て応援 宣言のまち」

「家庭・地域・学校・行政
みんなが手を携え地域全
体で子育てを支えるま
ち」をめざして!!



「さと丸くん」

○ 先輩教員からのメッセージ

四季折々の美しい自然の中で育った奈義の子どもたちは、素直で明るく元気いっぱいです。子どもたちと一緒に、「できた!」を実感しながら日々を過ごすことができとても幸せです。

奈義町は温かい町であり、学校・家庭・地域とが連携して子どもたちを育てています。特に、令和6年度から始まったALTを活用した英語教育は、さらに子どもたちの未来を広げていてくれると思います。

みなさんも、教員として一緒に頑張りましょう!



奈義町立奈義小学校
教諭 早瀬 友絵

〔基礎データ〕

人口：5,327人

学校数・児童生徒数：

小学校 1校・290人

中学校 1校・139人

(令和6年5月時点)

〔相談窓口〕

奈義町教育委員会学事課

〒708-1323 勝田郡奈義町豊沢327-1

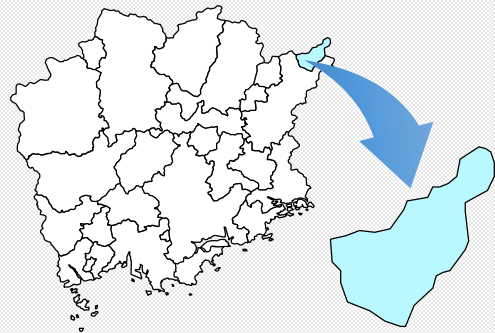
TEL: 0868-36-4195

<https://www.town.nagi.okayama.jp>





にしあわくらそん 西栗倉村



○ 西栗倉村の教育

15歳の春までに自分らしく生きる力を育む

西栗倉村は、人口は約1,300人の小さな村ですが、百年の森林構想の取組やSDGs未来都市にも選ばれ、ここには発想力も豊かでエネルギー溢れる若者たちが集まり、多様な挑戦が育ち始めています。

そして教育でもユネスコスクールやキャリア教育、SDGsなどにも積極的に取り組んでいます。村民のみなさんが『子どもは村の宝だ』と教育活動にとっても協力的で、村の豊かな自然や人、モノ、コトを生かしながら、自ら挑戦し、しなやかな子どもたちを育てています。

○ 学びのサポートも充実

教育コーディネーターやICT支援員を配置

西栗倉村では、幼稚園・小学校・中学校の教職員全体で研修を行い、学び合い、高め合うチームを目指しています。そして幼稚園からALTを配置し外国語活動を行い、地域の特色を生かした活動では、教育コーディネーターを各学校に配置し、先生方と連携し様々な活動を行っています。またICT支援員も各校に配置し、ICT環境も充実しています。

働き方改革中!!

教職員の職場環境改善の取組を推進!

- 統合型校務支援システムが充実
- 保護者連絡等のデジタル化
- 全普通教室に電子黒板設置、デジタル教科書、採点システム等ICT環境の充実
- 学校を支援する外部人材の配置 等

幼稚園・小学校・中学校合同運動会



地域の人・モノから学ぶ総合学習



こんなところ!!



天然林や温泉があり、鉄道や無料の高速道路もあるので交通の便もとっても便利。

○ 先輩教員からのメッセージ

毎日、子どもたちと関わる中で「わかった」「楽しかった」などの声を聞いたときや、できなかったことができた場面を見たときは、とても嬉しく思います。

西栗倉小では、「ふるさと元気学習」を通じて、西栗倉村の良さを再発見し、自分たちでどんな取り組みができるのかを考えていく学習があります。子どもたちのために地域と学校がしっかりつながり、一緒に学んでいくことができる素敵な村です。これからも、子どもたち同士が互いに学び合えるよう授業を工夫し、一人ひとりが成長できるようにサポートしていきたいです。皆さんと一緒に働くことができる日を楽しみにしています。



西栗倉村立
西栗倉小学校
教諭
酒本 紅葉

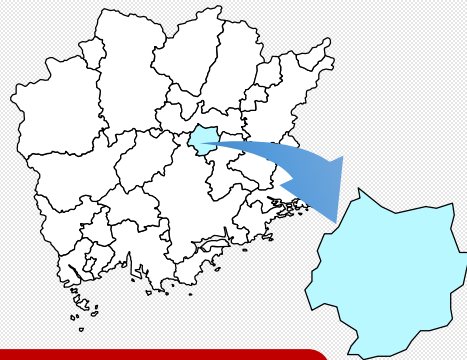


〔基礎データ〕
人口：1,304人
学校数・児童生徒数：
小学校 1校・ 65人
中学校 1校・ 52人
(令和6年5月時点)

〔相談窓口〕
西栗倉村教育委員会
〒707-0503 西栗倉村影石33-1
TEL:0868-79-2216
<http://www.vill.nishiwakura.okayama.jp>



くめなんちょう 久米南町



○ 久米南町教育

「心を育てる町・久米南町」

久米南町には、小学校が3校、中学校が1校あり、いずれも小規模校ですが、令和9年度には3小学校を統合した上で、小中一貫校になる予定です。

学校では、確かな学力(知)、豊かな心(徳)、健やかな体(体)の総合的な育成を重視しています。

また、心を育てる教育に重点をおき、学校ごとの様々な体験活動を通して、人に対する温かい思いやりの心を醸成し、自然を愛し、ふるさと久米南町を誇りに思う子どもたちの育成を目指しています。

働き方改革中!!

働きやすい職場を目指して

町内の学校では、日課表の見直しや会議のペーパーレス化の推進により、先生方の教材研究や事務処理の時間を生み出すことで、働きやすい学校づくりを進めています。

○ 町全体で支えあう支援体制

地域で育む！久米南の子ども

学校の特色を生かした教育活動の充実に向けて、子どもたちを地域全体で育む体制づくりを推進しています。

例えば・・・体験活動(特産のキュウリ栽培、米作り)
探究活動(地域学習「久米南学」)
言語活動の充実(川柳教室)
地域の活性化に向けたまちづくり参画
登下校の見守り 家庭教育支援 など



こんなところ!!

川柳が 文化の中心 久米南町

ギネスにも登録!!
「日本一川柳の里」

小学校では川柳学習を特色ある活動として実施。家庭や地域も連携し町全体での活動となっています。

○ 先輩教員からのメッセージ

久米南町で子どもたちと共に成長しませんか！

みんな仲良く協力し、素直でめあてを意識した行動ができる子どもたち。豊かな自然環境の中、実体験を伴った子どもたちの学びを教員も楽しんでいます。

学びの中で、子どもたちが新しい発見をしたり、できなかったことが頑張ってできるようになったりしたときは、自分自身のことのよう、子どもたちの成長をうれしく感じます。

皆さんも、久米南町の豊かな自然の中で素直な子どもたちと共に、成長を楽しんでみませんか。



久米南町立神目小学校
教諭

清友 佑樹

〔基礎データ〕

人口：4, 176人
学校数・児童生徒数：
小学校 3校・ 139人
中学校 1校・ 75人
(令和6年5月時点)

〔相談窓口〕

久米南町教育委員会教育課
〒709-3614 久米郡久米南町下弓削502-1

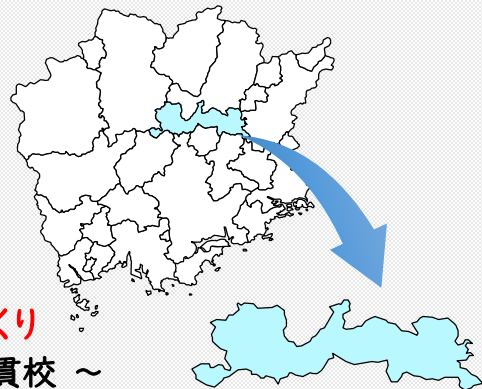
TEL: 086-728-2711

<https://www.town.kumenen.lg.jp> (※町全体のHP)



カッピー
久米南町マスコットキャラクター

みさきちょう 美咲町



自ら学び 共につながり みんなの夢を育む 美咲の人づくり

【重点施策：小中一貫教育の推進】～ 全校が小中一貫校 ～

知育：主体的・対話的で深い学び
徳育：自治的・協働的な人間関係
体育：健やかな心力・体力

← 学び合う学習集団「探究的な学び」
← 認め合う個性「自己肯定感・相互有用感」
← 育み合う命「体力・生活習慣」

旭学園

「夢をもち未来を
ひらく旭っ子」

【郷土学習・英語教育】
英語集会・海外校交流・英検
等による英語力向上

★さらに前進★



令和5年4月開校
義務教育学校「旭学園」

中央地域

「ふるさとを愛し心豊かに
たくましく生きる中央っ子」

【小中一貫教育の取組】
コミュニティ・スクール活性化
による【中央っ子★学園】

★充実の連携★



施設分離型・小中一貫校
「加美小・美咲中央小・中央中」

柵原学園

「ふるさと柵原を愛し心豊かに
たくましく主体的に学ぶ子」

【柵原ドリーム学】
生活科・総合的な学習を軸と
したキャリア教育

★順調な歩み★



令和6年4月開校
義務教育学校「柵原学園」

美咲の子どもたちと共に・・・

豊かな自然の中で、地域の
人々に愛されながらのびのび
と成長している美咲の子ども
たち。日々、学校・家庭・地
域一体となって子どもたちを
育てていることを実感します。

温かい地域の中で、美咲の
子どもたちを共に育てていき
ましょう！



美咲中央小学校
教諭 菅田彩華

働き方改革中!!

- 長期休業中の学校閉庁日の設定
- 定時（午後4時45分）退庁日の設定
- 勤務時間外の音声ガイダンス対応 等

◎小規模特認校制度

町が指定した学校において、その学校の
特色（自然、特色あるカリキュラム等）
を生かした教育を希望する児童生徒・保
護者に対し、一定の条件のもとで校区外
から幅広く児童生徒を募集します。

元祖たまごかけごはん



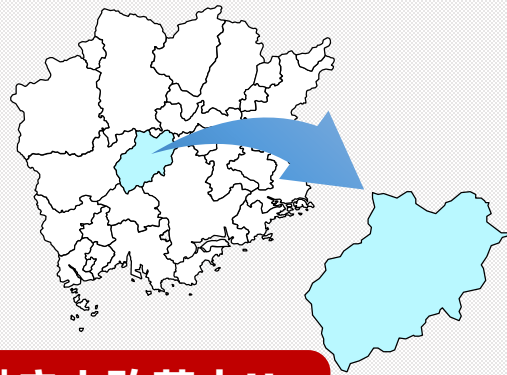
【基礎データ】
人口：11,938人
学校数・児童生徒数
小学校2校・281人
中学校1校・154人
義務教育学校2校・397人
（令和6年5月時点）

美咲町の将来像 ～ ひと 輝くまち みさき ～
生きる力を育むまちづくり 「自立・共生・郷土を愛する心」

【相談窓口】
美咲町教育委員会教育総務課
〒709-3717 美咲町原田1735
TEL:0868-66-2873
<https://www.town.misaki.okayama.jp/soshiki/kyouiku/>



きびちゅうおうちょう 吉備中央町



○ 吉備中央町の教育

吉備中央町は平成28年7月1日、「子どもは吉備中央町の宝物」として「子育て応援宣言」を行いました。子どもを安心して育てられる環境の整備と、子どもが健やかに育つことのできる社会の実現は、吉備中央町のすべての人の願いです。そのため、町は、次代を担う子どもたちが豊かな心を育み、確かな学力を身につけられるよう、教育活動の充実と、健やかに育つ環境づくりを推進しています。

令和7年度の統合により新設された3小学校が、吉備中央町らしさあふれる魅力ある学校となるよう、取組を進めています。

働き方改革中!!

ICT活用をしっかりサポート!

ICT支援員が、授業中の操作支援を行うことで、学習活動の充実を目指しています。また、支援員が授業準備・片付けの一部も行い、作業内容も軽減されています。電話連絡によるヘルプデスクも併用しており、学校のICT活用をしっかりサポートします。

○ 公営の学習塾

中学生の学力向上を目的として、公営の「学習塾」を開塾しています。加賀中学校1～3年生の希望者を対象に、英語・数学の授業を、一人ひとりのペースに合わせたきめ細やかな指導で行っています。

また、高校受験に向けた模試の開催や、英語検定をはじめとした各種検定を塾で実施することで、生徒一人ひとりの学習意欲を高めています。



加茂大祭

Town of
Oh! Hey! So!

一幸せの真ん中にあるまち



吉川八幡宮当番祭

こんなところ!!

○先輩教員からのメッセージ

あたたかい町、吉備中央町

私の教員生活1年目は、たくさんの先生方や子どもたちからたくさんの学びを得られた、とても充実した1年でした。分からないことや行き詰まった時には、職場の先生方に相談し、たくさんのアドバイスをいただきました。また、指導場面や授業の様子を見守っていただきながら働くこともできました。そして、素直な子どもたちと共に過ごす中で、一緒に成長できました。

しんどいことや悩むこともありますが、子どもたちの成長を目の前で見たり、感じたりできることにやりがいを感じています。2年目の現在、子どもたち個々の力を伸ばしつつ、善悪の判断が正しくできる子どもになってほしいという想いをもち、試行錯誤しながら、子どもたちと関わっています。

自然豊かで、吉備中央町が大好きな子どもたちと、毎日楽しい生活を送っています。ぜひ、一緒に働きましょう。



豊野小学校
教諭 清水 若菜

自然がいっぱい☆



美味しい
ものが
いっぱい☆



【基礎データ】

人口：10,187人

学校数・児童生徒数：

小学校 9校・416人

中学校 1校・198人

(令和6年5月時点)

【相談窓口】

吉備中央町教育委員会事務局

〒716-1241 吉備中央町吉川4860-6

TEL:0866-56-9191

<https://www.town.kibichuo.lg.jp/soshiki/17.html>



岡山県教職員採用・講師募集 トップページ

採用試験情報や岡山県の求める
人材などの情報を掲載しています



教員採用試験・講師募集 LINE公式アカウント

採用試験情報等をLINE公式
アカウントでお届けします！

